

飛翔OB会

同窓会
会報

平成21年3月1日
第16号



『変化の時に』

同窓会会長 熊谷雄一

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。これから皆さんは、それぞれ道を歩んでいくこととなります。今、百年に一度といわれる経済危機と雇用不安など、世界や日本が抱える課題が多く、混迷の時代の中での船出となります。皆様のご検討を切に願わずにはいられません。昨年の世相を表す漢字として「変」という字が選ばれました。これは、日本では一昨年に引き続き首相が次期大統領選挙で勝利したことをはじめ、その米国の金融危機に端を発した世界的な金融情勢の変動、景気後退による雇用状況の変化等によるものだとされております。

この変化の激しい時、そして「変化」が求められている時代に、全知能を傾けて的確に対応していくことが必要であることは言うまでもありません。一方で、変化が求められている時であっても、あるいは変化が激しい時代だからこそ、むしろ大切に守り続け、失ってはならないものがあるように思います。そのひとつが、人と人との絆であり、他人への思いやりや感謝の気持ちなどでありましょう。二高で学んだという誇り、育んだ友情、両親と恩師への感謝の気持ちを忘れず、さらに、明確な目標と強い信念を持って、悔いのない人生を歩んで下さい。

会員の皆様におかれましては、常日頃より同窓会活動にご理解と協力をいただいていることに、心より感謝申し上げます。昨今、母校のみならず私立学校を取り巻く環境は、相変わらず厳しいものがあります。今後も、少子化の影響で必要な定員を確保できず、私立学校の経営が一層困難になることが予想されます。しかしながら、教育基本法が改正され、私立学校の役割の重要性に鑑み、私立学校教育の振興を図るべき旨の規定が新たに設けられたところでもあり、同窓会としても総力を結集させ、母校の支援を考えていかなければならない時であります。皆様のご支援ご協力を心からお願いいたします。

母校のみならず、会員の皆様にとりましても大変厳しい時代であります。しかしながら、激動の時代であればこそ、冷静に一人ひとりを取り巻く環境、持つ個性を見つめ直すとともに、それぞれに秘められた可能性を見極め、信じて行動を起こしていくべきではないでしょうか。ピンチをむしろ新たな時代を創造していくチャンスであると捉え、積極的に行動を起こしていく気概を持つてほしいものと願っております。

この変化の激しい時、そして「変化」が求められている時代に、全知能を傾けて的確に対応していくことが必要であることは言うまでもありません。一方で、変化が求められている時であっても、あるいは変化が激しい時代だからこそ、むしろ大切に守り続け、失ってはならないものがあるように思います。そのひとつが、人と人との絆であり、他人への思いやりや感謝の気持ちなどでありましょう。二高で学んだという誇り、育んだ友情、両親と恩師への感謝の気持ちを忘れず、さらに、明確な目標と強い信念を持って、悔いのない人生を歩んで下さい。

会員の皆様におかれましては、常日頃より同窓会活動にご理解と協力をいただいていることに、心より感謝申し上げます。昨今、母校のみならず私立学校を取り巻く環境は、相変わらず厳しいものがあります。今後も、少子化の影響で必要な定員を確保できず、私立学校の経営が一層困難になることが予想されます。しかしながら、教育基本法が改正され、私立学校の役割の重要性に鑑み、私立学校教育の振興を図るべき旨の規定が新たに設けられたところでもあり、同窓会としても総力を結集させ、母校の支援を考えていかなければならない時であります。皆様のご支援ご協力を心からお願いいたします。

母校のみならず、会員の皆様にとりましても大変厳しい時代であります。しかしながら、激動の時代であればこそ、冷静に一人ひとりを取り巻く環境、持つ個性を見つめ直すとともに、それぞれに秘められた可能性を見極め、信じて行動を起こしていくべきではないでしょうか。ピンチをむしろ新たな時代を創造していくチャンスであると捉え、積極的に行動を起こしていく気概を持つてほしいものと願っております。

第64回国民体育大会冬季大会
《みちのく八戸国体》
ポスター・シンボルマーク
最優秀賞受賞

第64回国民体育大会冬季大会
スケート競技会・アイスホッケー競技会
会期：平成21年1月28日(水)～2月1日(日)
会場：青森県八戸市・三沢市・南部町

北の氷都 若き躍動さわやかに
みちのく八戸国体

主催：財団法人日本体育協会・文部科学省・財団法人日本スケート連盟・財団法人日本アイスホッケー連盟・青森県・八戸市

一月二十八日から二月一日にかけて、行われた第六十四回国民体育大会冬季大会において使われるポスターとシンボルマークに、本校の美術コース生の作品が採用されました。

ポスターの部では美術コース二年の豊川彩那さんが最優秀賞、二年の小田桐慧美さんと三年の阿部島瑞珠さんが優秀賞、シンボルマークでは、二年の岩館美里さんが最優秀賞、二年の佐々木優美さんと三年の千葉由貴さんが優秀賞に選ばれました。

とで、背景にはスケートの刃にかたどられたリンクをイメージし、暗い背景に対して選手を鮮やかな色彩で描くことでスケート競技の躍動感が見事に表現されています。

シンボルマークは、八戸の民芸品である八幡駒をモチーフにして、選手達の情熱を朱色の体で表現し、国体マークを囲んでいる「HACHINOHE」のローマ文字は柔らかな藤色にする事で、大会を取り巻く八戸市民の温かな人情や優しさを表現しています。

八戸工業大学第二高等学校 美術コース
2年9組 2番 岩館 美里



『同窓会関東支部 第四代支部長に就任して』

小山 真央（7回生）

昨年八月に行われまし
た臨時総会において、第
三代支部長佐藤猛さんの
転勤に伴い、第四代同窓
会関東支部支部長に就任
致しました小山真央（八
十二年卒・第七回生）で
す。私も母校を卒業し早
二十八年が経ち、今年で
四十六歳を迎えようとし
ています。今では教職員
の方々の顔ぶれも殆んど
変わり、月日の過ぎる速
さに驚きながら、まるで
進歩のない自分に内心忸
怩たる思いの日々です。

現在は東京都内でマー
ケティング企画の会社に
勤務しており、主に家電
メーカー、食品メーカー、
学校法人、ソフトハウス
等の様々な業種のセール
スプロモーションやイベ
ント等の企画・運営を業
務としております。

私の同窓会との係わり
は、大学（立正大学経営
学部）在学中に現在の同
窓会本部事務長の住吉治
彦先輩が関東支部長をさ
せて頂いた時に参加をさせ
て頂いたのが始まりです。
慣れない都会生活の中で、
多くの先輩方や同級生、
そして毎年入会される新

しい後輩達と会えるその
楽しさと安堵感に引き込
まれました。

同窓会では言葉はもち
ろん、「○○だべ〜」
「しゃっけ〜」の八戸
弁！何かが貰える恒例の
ビンゴゲーム、そして八
戸からこの日の為に遠路
通々参加してくださる校
長先生や担任、だった先生
方との懐かしい話と、在
学中では考えられなかつ
たお酒の酌み交わし（二
十歳を過ぎてから）、
会費も激安！等々、楽し
い事が満載で毎年楽しみ
にしていたのを覚えてい
ます。そのおかげもあつ
て現在もお手伝いをさせ
て頂いている次第です。

その関東支部も一昨年
に三十周年を迎えました。
今後どのような活動をし
ていくのか、今迄以上に
同窓生の皆様のコミュニ
ティーとしてどう育てて
いくか、その方向性を決
める大変重要な時期にき
ていると思っております。
我が母校も地方の私立
高校として、他校にはな
いカリキュラムと教育方
針をもって確固たる位置
を築き、今や一万人を超

える卒業生を輩出し、関
東でも多方面で活躍をさ
せている方が多くい
らっしゃいます。これは
私の同級生でも大手印
刷メーカーの島耕作バリ



の部長さん、地上五十階
以上の高さで超大型タ
ワークレインを操るオペ
レーター等、其々の道の
エキスパートがいます。
話を聞いてみれば中々面
白い現実の話やアドバイ
スをしてくれる仲間達で
す。近年この仲間達十数
名と二十年振りぐらいに
同窓会を通じ次々に再会
し、相互に仕事や家庭、
教育、健康等プライベート
な悩みを相談しながら
たくさんパワーを貰い
とても励みになっていま
す。

卒業して二十年以上を
経て、予告も無く突然旧
友と再会出来る集まりは
同窓会以外にありませ
ん。またお互いに「昔」
を知っている仲間はいい
刺激になるものです。

私達関東支部役員一同
はこれまでの先輩方が
培った歴史は基より、関
東支部独自の運営方法で
更に楽しく、多くの同窓
生の皆さんが集まり語り
合える会に成長させ、後
輩の皆さんに引き継いで
いけるよう活動をしてい
きます。

今年の関東支部同窓会
は六月二十日（土）に開
催いたします。現住所を
同窓会に登録されている
方々には、ご案内状が郵送
されます。ご家族の参加
も大歓迎いたしますので
是非会場に足を運んでく
ださい。役員一同お待ち
いたしております。

卒業生からの声

『増えたもの』

岩村 祐希

私ができることが二つ
増えた。勉強も運動も人
並みにしかできなかった
私は、学校生活の中で、
自分というものを主張で
きる「なにか」をいつも
探し見つけようとしてい
た。

そして、水泳と出会っ
た。高校から始めた水泳
はとてもストイックで、
常に自分と向き合いな
ら行う種目だった。校区
おから始めた水泳で、私
は東北大会に三年連続
で出場することができた。
大きな舞台での緊張は一
生味わうことができない
ほどの経験となり、宝物
となった。

高校で水泳に出会った
ことで、私の中で自分を
主張できるものが一つ増
えた。そのことによつて
私の中でもう一つ、自信
というものが増えた。

自信はいつも私の力と
なり、前へ進もうと思わ
せてくれる。そして、本
当は弱く、とても臆病な
私を、今日も強く、前へ
前へと生かしてくれてい
る。

私ができることが二つ
に増えた。それだけで二
高に入学できて良かった。
卒業？「さようなら」は
言いません。またどこか
でお会いしましょう。

『感謝の三年間』

小島 祐希

二高での三年間、本当
に多くの人に感謝してい
る。入学当初は、自分が
最後まで受験や高校生活
を乗り切れるとは、正直
思っていなかった。ここ
まで来ることができたの
は、周囲の人たちのささ
えがあったからだと思う。

私が勉強や受験に本気
になったのは、定期テス
トの直前以外は、三年生
になってからだ。一・二
年の時はほぼ毎日授業中
に居眠りをしていた。焦
りと後悔は常にあったが
それでも自分に勝つこと
ができなかった。こんな
私でも、先生方はいつも
力になってくれた。友
人も支えてくれた。受験
する大学を熱心に調べて
くださった担任の先生。
小論文やレポートを見て
くださった学年の先生。
励ましてくれた家族や友
達。みんなのおかげで、
今の私がここにいる。

私は今、常に成長し続
けたいという目標を持っ
ている。この三年間で学
んだことを生かし、大学
に入学してからまた出会
う多くのの人に感謝しな
がりたい。

三年間、ありがとうございました。

臨時総会 8月9日 大幅な規約改正

これまで、住吉事務局長を同窓会事務局として会の運営をしてきましたが、活動をより充実させる為に事務局を二月十三日より、学校内に移転しました。それに伴い同窓会規約の変更が必要となり、八月九日の同窓会納涼パーティー前に、臨時幹事会総会を開催し、全会一致で承認されました。主な改正は、第1条、第3条、第4条、第5条と内規規約等の見直しです。その中で内規規約の第四章に「同窓会名簿の管理運営」を新たに設け、同窓会名簿は会員の親睦を図る事を目的とする為のみ利用すると明記された。又、期会やクラス会の開催の為に、住所の問い合わせがあった場合は、それ以外の為にしか利用しないと、誓約書にサインをもらう事を内規規定に盛り込んでおります。期会援助金を五万円から、一万円にしましたので、企画される幹事の方々は、案内状と出席される恩師の名前を本部事務局まで連絡下さい。審議の上、後日援助金をお送りしますので、活用下さい。

本来ならば、新規約・内規規約をこの紙面に掲載するところですが、膨大な量になりますので、詳細を知りたい会員は本部事務局まで連絡下さい。後日お送りします。第4条の役員を紹介いたします。

会長 熊谷 雄一 (6回生)

副会長 田野岡嗣典 (2回生)
佐々木睦生 (4回生)
関野 洋史 (10回生)
小山 真央 (7回生)
小野 善一 (4回生)

専務理事 石塚 利孝 (3回生)

常任理事 三浦 順子 (4回生)
杉本 雅昭 (5回生)
左館 典昌 (6回生)
稲葉 嘉浩 (6回生)
竹内 三代 (19回生)
田中 洋 (19回生)
大久保 平 (20回生)
梶浦 昌之 (22回生)
福井 智久 (23回生)
谷崎日出紀 (24回生)

また、新たに5名の会員が常任理事に就任しました。

常任理事(新) 小出 敏夫 (3回生)
住吉砂津貴 (6回生)
下山 順之 (12回生)
柄本 俊一 (14回生)
田村 史之 (15回生)

事務局長 住吉 治彦 (0回生)

事務次長(新) 大嶋 東 (14回生)

監事 岩淵 義昭 (4回生)
渡邊 育子 (11回生)

幹事に33回生の他に新たに9名が任命されました。

四代目支部長 小山 真央 (7回生)

顧問 佐藤 猛 (6回生) (前支部長)

相談役 高森 敏 (4回生) (元支部長)

常任幹事 工藤 珠代 (6回生)
植村 昭雄 (10回生)
八鍬 貴子 (13回生)
三浦裕美子 (19回生)

このように、規約改正に伴い、役員・幹事の補強を図りました。本部事務局が、学校内にありますので、近くにおいでの際は、お立ち寄り下さり、近況報告などして頂きたいと思っております。

お疲れ様でした

3月9日定期総会の後、定年退職される先生をお招きして慰労会を開催しました。

・倉内貞治事務局長
・齊藤育夫先生
・鹿野松男先生
・阿部一雄先生
・橋本京子先生

ありがとうございます。

第十一回同窓会
仙台支部総会
平成二十一年
六月十三日(土)
十八時開会
Chanko 若
Dining 若
(仙台市青葉区中央
二一十一二十六
ホテルドリーミン
仙台アネックス2F)
電話(〇二二)
七二一四二七
会費 二千元

第三十三回同窓会
関東支部総会
平成二十一年
六月二十日(土)
十八時開会
ホテル聚楽
(東京都千代田区
神田淡路町二一九)
電話(〇三三)
三二五一七三三
会費 二千元

第三十四回同窓会
納涼パーティー
平成二十一年
八月八日(土)
十八時分開会
八戸パークホテル
(八戸市吹上二一
十五一九七)
電話(〇一七八)
四三一一一一
会費 二千元

**平成二十年度同窓会
新幹事決定**
平成二十年度卒業生(三十四回生)の中から二十八名の同窓会幹事が選出されました。

- 〈関東地区幹事〉
- 一組 田中 亨
 - 二組 関川 審
 - 三組 佐藤 寛子
 - 四組 岩村 祐希
 - 五組 田中 隆宣
 - 六組 岩英 里佳
 - 七組 植村 優一
 - 八組 赤間 翠
 - 九組 小笠原 和之
 - 一〇組 阿部 瑞珠
 - 一一組 加藤 千晶
- 〈仙台地区幹事〉
- 一組 葛林 奈津美
 - 二組 越後 綱明
 - 三組 竹原 みのり
 - 四組 橋本 玲結
 - 五組 市沢 美雪
 - 六組 澤田 尚実
 - 七組 八組 谷地 岳国
 - 八組 大塚 由季乃
- 〈八戸地区幹事〉
- 一組 磯島 啓紀
 - 二組 上野 哲平
 - 三組 三浦 由衣
 - 四組 前田 晴久
 - 五組 江戸 晴章
 - 六組 金田 知泰
 - 七組 佐藤 佳奈
 - 八組 高橋 慧
 - 九組 石田 千紘
- 来年の新会員の幹事が決定するまでの一年間、宜しく願います。

二高の一年

母校の学舎を巣立ち、二高の近況を知りたいと思われている会員の方も多いのではないだろうか。この一年の出来事を報告したいと思います。

〈三月〉

三日に卒業した三十三回生の進路結果がでました。弘前大学七名、岩手大学二名、東京海洋大学一名など、国公立大学十七名合格、国公立短期大学三名合格、就職の面でも県内三名、県外十名など、素晴らしい結果を残しました。十一日から二十日にかけて、一学年から五名、二学年から六名の合計十一名が参加し、オーストラリア異文化体験プログラムが実施されました。ホームステイの家族に囲まれ、暖かい環境の中で英語に浸った生活は充実したものであったようです。十二日には一学年の生徒を対象に、進路講話会が実施されました。保護者の方だけでなく、卒業生も講師を引き受けて下さいました。二十日には六回目となる吹奏楽部の定期演

奏会が八戸市公民館で開催されました。

〈四月〉

五日に二六六名の新生を迎えて、第三十四回入学式が行われました。十五日には高校総

〈五月〉

二十一日と二十三日の二日間にわたって、毎年行われている美術コースの校外スケッチ実習が実施されました。例年は八戸の風景を描いてきましたが、今年は場所を変えて奥入瀬渓流で豊かな自然を描きました。天候に恵まれ、集中して制作した作品は例年に比べても質の高いものとなりました。二十四日と二十五日の二日間にかけて、県ジュニアテニス選手権

が行われ、一年生の中田博貴さんと松川亮太くんが十六歳以下ダブルスで準優勝し、七月の東北大会への出場権を獲得しました。

〈六月〉

六日から九日にかけて、青森市を主会場に高校総合体育大会が開催され、本校からも十三競技、約四〇〇人の選手が参加しました。男子テニス部が三位に入るなど、二高生らしい全力プレーで熱戦を繰り広げました。二十日には、ドイツからの留学生トビアス・デイルケ君の送別会が行われました。昨年の九月から約十ヶ月の留学を終えたトビアスくんは、流暢な日本語で「素敵なことがたくさんありました。皆さんにも素敵なことがありますように」と挨拶をして、国際弁護士になる夢をかなえるために二高を去っていきま

ました。球技大会・文化祭で優位に立った紅軍が、最終日の体育祭でも逃げ切り優勝しました。十九日と二十日にかけて、八甲田山系登山・キャンプが行われました。これは環境教育の一環として行われているもので、一年から三年生まで合計二十三名が参加しました。二十三日から二十五日にかけて、情報ビジネスコースの二年生十五名が、職業意識を高めるために「インターシップ」に参加しました。積極的に参加した生徒達は、初めての仕事に真剣に取り組み、働くことの厳しさや成就感を体験していました。

〈七月〉

十二日には、情報ビジネスコースの生徒による種差海岸の清掃が行われました。十四日から十七日にかけて、二高祭が開催されました。生徒会役員によるニコレオンジャリーの登場など独創的なオープニングが始まりました。球技大会・文化祭で優位に立った紅軍が、最終日の体育祭でも逃げ切り優勝しました。十九日と二十日にかけて、八甲田山系登山・キャンプが行われました。これは環境教育の一環として行われているもので、一年から三年生まで合計二十三名が参加しました。二十三日から二十五日にかけて、情報ビジネスコースの二年生十五名が、職業意識を高めるために「インターシップ」に参加しました。積極的に参加した生徒達は、初めての仕事に真剣に取り組み、働くことの厳しさや成就感を体験していました。

なホテル」で、三年生は国公立大学・難関私大の入試対策を目標に「五戸ひばり野スポーツ交流センター」で合宿勉強会が行われました。

〈八月〉

六日から八日にかけて、一学年スーパーカレッジを対象に、予備校の講師を迎えて外部講師ゼミナールと合宿勉強会が実施されました。十日から十二日にかけて、二年生は自学自習と意識・精神力の向上を目標に「八幡平ライジングサ

ンホテル」で、三年生は国公立大学・難関私大の入試対策を目標に「五戸ひばり野スポーツ交流センター」で合宿勉強会が行われました。

〈九月〉

四日に八戸市公民館で本校主催の「知の講座」が開かれました。講師は民間出身の校長として学校改革に取り組み、「よのなか」科の授業などを実施して話題となった藤原和博氏でした。二十日には、一月に開催される第六十四回国民体育大会冬季大会のポスターとシンボルマークの表彰が行われました。ポスターには美術コース二年生の豊川彩那さんが、シンボルマークには同岩館美里さんが採用され、小林眞市長より表彰されました。

美術コース全学年八十二名が制作した、約百七十点の作品が展示されました。今回は一〇〇号サイズの油彩や大型の木工作品など多彩な作品が展示されました。

〈十月〉

四日に八戸市公民館で本校主催の「知の講座」が開かれました。講師は民間出身の校長として学校改革に取り組み、「よのなか」科の授業などを実施して話題となった藤原和博氏でした。二十日には、一月に開催される第六十四回国民体育大会冬季大会のポスターとシンボルマークの表彰が行われました。ポスターには美術コース二年生の豊川彩那さんが、シンボルマークには同岩館美里さんが採用され、小林眞市長より表彰されました。

〈十一月〉

六日、情報ビジネスコース二年生の総合学習の一環として、カナダ、アメリカ、中国、韓国、トルコの五カ国の方をお招きし、国際交流会が行なわれました。

〈十二月〉

十二日から十四日にかけて、八戸市美術館で第二十三回美術コース作品展が行われ、



吹奏楽部定期演奏会のお知らせ

平成二十一年三月二十日
開場 十五時三十分
開演 十六時
八戸市公民館にて無料

第六十四回国民体育大会冬季大会が開催されました。十月に行われた表彰された豊川彩那さんのポスターと岩館美里さんのシンボルマークが「みちのく八戸団体」に花を添えていました。

☆☆☆会員からのメール☆☆☆

◎相前(田中) 明子 (2回生)

甥の結婚式でバリ島に行ってきた。もう帰りたいなかつたです。さくら野東北働務

◎服部(佐々木) 知佐 (6回生)

今年には源氏物語が生まれて千年だそうで、近辺は千年紀で盛り上がっています。滋賀県甲賀市在住

◎伊藤(黒川) 知恵 (7回生)

長男がようやく小学校に入学。現在、三菱UFJ銀行で、インターネットバンクの問い合わせの対応をしています。東京都世田谷区在住

◎久慈 安子 (10回生)

仕事に興味に自分らしく伸び伸び生きてます。高校三年間バレー部での身心鍛練のお陰ですよ。宮城県名取市在住

◎滝田(柴田) 敦子 (13回生)

現在は五戸給食センターで栄養士をしており、毎日は「食育」で忙しい毎日です。公務員

◎小川(苦米地) 久美子 (17回生)

二児の母親業を現在楽しんでおります。大島校長！就任おめでとうございます。校長なら「高なる理想」に必ず導いてくれると信じております。青森県共済農業共同組合連合会勤務

◎中沢 秀一 (19回生)

五戸町立切谷内小学校で五年生担任と生徒指導主任をしております。

◎河原木信一 (21回生)

現在は、背広の営業をしています。新聞等で、工大二高の活躍を見るとうれしく思います。丸庄洋服働務

◎中村 夏美 (21回生)

イベント会場の装飾の仕事です。東京都品川区(自治体)シンブルスタイル勤務

◎古川 初音 (25回生)

今年、仙台から実家に帰り、ネイルの仕事をしています。ネイルガール

◎淡路 郁代 (27回生)

カメラマン修行中です。毎日、忙しく撮影に回っています。

◎坂頂みなみ (28回生)

プリンスアイスワールドというアイスショーのチームでプロスケーターとして活躍中。榑グランフォト勤務

◎山地 尚美 (30回生)

入社二年目。仕事や人に慣れるのに苦労していますが、休まず頑張っています。八戸パークホテル勤務

◎小西 順貴 (30回生)

暑い徳島にてバイトしつつ、生活中。徳島文理大学

◎水澤美祐貴 (30回生)

二高での教育実習を終え、大学に戻り管理栄養士国家試験合格にむけて頑張っています。東北生活文化大学

◎小西 由香 (31回生)

学生として楽しい生活を満喫し終え、一社会人として生き始めました。夢を諦めた訳ではありませんが、一区切りを迎え、新たに先を見つめ直して頑張っています。神奈川県秦野市(働)ハレモ勤務

◎木村 竜也 (32回生)

八戸市学生寮廃止の為に引越しました。通学には遠くなったのですが、環境は良いです。バイトしながら通学しています。

◎柴田真菜美 (33回生)

だいぶ大学生活にも慣れてきて、授業やサークルなど充実した毎日を通してしています。弘前大学

◎佐々木亜弥 (33回生)

大学の寮から約五十分かけて通学しています。二高での早起き生活が、生かされています。東京都小平市文化女子大学

◎福原 翔 (33回生)

北海道といっても暑いが続いています。短大ではラジオをやっています。毎週金曜日19時〜生放送！(滝川市内のみ) 國学院短期大学

◎千葉 沙織 (33回生)

3D写真や映像を撮って、基礎を楽しく学び、充実した生活を送っています。東北芸術工科大学

◎清水 優美 (33回生)

看護学校は、とても大変で寮はきびしいですが、何とか頑張っています。千葉県旭市旭中央病院付属看護専門学校

◎月館 慧美 (33回生)

忙しいけど毎日楽しいです。調理実習も楽しいです。

◎田中 孝幸 (33回生)

寮生活をしています。部活も楽しくやっています。東京海洋大学

◎田中 理絵 (33回生)

大学に慣れてきて、一人暮らしで何とかちゃんと通っています。女子美術大学

結婚しました

◎後村 誠 (10回生)

◎小田川聡子 (14回生)

◎佐々木聡子 (25回生)

◎森 優薫 (25回生)

◎森 (旧姓) 井沼

おめでとうございます。結婚披露宴の日時を連絡頂きますと本部事務局より祝電を差し上げますので連絡下さい。

物故者

◎野口 哲也 (7回生)

ご冥福をお祈りいたします。



卒業生の活躍

七月二十六日に、大沼慎市さん(16回生)が東京表参道に洋菓子店『パティスリー フリュイ・ド・セゾン』を開店いたしました。都内在住の方または所要で都内を訪れた方は、是非一度足を運んでみて下さい。

**パティスリー
フリユイ・ド・セゾン**
住所
東京都渋谷区神宮前

営業時間
4 | 24 | 12
十一時~二十時

Pâtisserie
Fruits de Saison
produced by Sweet Peach

パティスリー フリュイ・ド・セゾン



九月二十六日に、鈴木和徳さん(25回生)が所属する打楽器集団『男群』が八戸市公会堂で結成十周年記念講演を開きました。本校に在学中に所属した吹奏楽部で打楽器に惹かれ、その後大学で本格的に音楽を学び現在は『男群』の副代表として活躍しているとのことです。また、十一月二十一日には青森県新人演奏会において、斉藤紋子さん(28回生)がクラリネットの演奏を行っています。

また、木村聡さん(7回生)は、八戸のせんべい汁をB級グルメとして広めていき、様々な当地グルメがあるなかで、八戸せんべい汁を全国区の商品として紹介してきました。鈴木景子さん(22回生)は、現在青森朝日放送で金曜日の深夜に放送されている『ブレイク』という番組に出演しています。



納涼パーティー 2008年8月9日 八戸パークホテルにて



送別会 2008年3月9日

